

Governor's

Monthly Communication

ガバナー月信

VOL.

7

2024.1.1

Rotary International District 2690 [2023-24]

2023-24年度
国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2690地区（鳥取・島根・岡山）
2023-24年度地区ガバナー
石倉 貞昭



葛飾北斎「富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図」島根県立美術館蔵

Contents

地区ガバナーごあいさつ「新年のあいさつと職業奉仕月間」	2
地区大会記念事業の報告	3
おお! MY! ROTARY!	4
2022-23年度 ロータリー財団グローバル補助金奨学生 報告書	5
諮問委員会・ガバナー補佐会・地区年間行事予定	6
地区だより	7
会員数報告	8

Rotary
第2690地区



世界に希望を生み出そう

新年のあいさつと職業奉仕月間

地区ガバナー

石倉 貞昭

Ishikura Sadaaki



新年明けましておめでとうございます。昨年7月からスタートした2023-24年度。65クラブのクラブ公式訪問も無事予定通り終了し、地区最大のイベントである10月の地区大会も、盛大に開催することが出来ました。これも偏に地区内ロータリアン皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

そして年度後半のスタートにあたり、気分も新たに地区目標達成に向けて努力を傾注したいと思いますので、一層のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、1月は職業奉仕月間です。新年でもありますので「職業奉仕の歩み」について考察したいと思います。

ポール・ハリスは、「社会に役立つ人間になる方法はいくつもありますが、最も身近で、しばしば最も効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にあります」（ナショナルロータリアン1912年1月号）

と述べています。

●1905年「会員の事実上の利益の促進」（シカゴRC定款・目的）を中心に始まったロータリーは、未だ他人や社会への奉仕の概念はありませんでした。ロータリーはその起源において、会員相互の利益のためにのみ創られたもので「職業奉仕」という概念はなかったのです。

●1906年ドナルド・カーターが入会する際に、ロータリーは「会員以外の人役立つようなことでなければクラブの将来はない。何か公共の奉仕をすべきである」と指摘され、1907年、クラブ定款に「シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める」という目的が追加されました。これが地域社会に目を向けるクラブでの利他精神の第一歩となり、シカゴ市の中心部に公衆便所が設置されることとなるのです。

●1908年、販売学の専門家シェルドンが入会すると彼の「奉仕学」がクラブに導入されました。それ

が「He profits most who serves (his fellows best)」（最もよく奉仕する者、最も多く報いられる）という言葉です。（当初はhis fellowsの語が入っている）このシェルドンの奉仕理念の提唱によって、ロータリーは奉仕の理念が活動の中軸となって展開していくのです。

●1910年全米ロータリークラブ連合会第1回大会で連合会定款・目的が採択され、シェルドンの商業サービスの理念が反映されます。

●1911年全米ロータリークラブ連合会第2回大会において、フランク・コリンズはロータリアンが自分のためだけではなく、他人のために尽くす意義と重要性を説き、ロータリークラブは「Service Not Self」を根本精神とすることを強調しました。その後「Service Above Self」（超我の奉仕）と修正され、1950年にロータリーのモットーとして公式に採用されました。1989年に規定審議会でロータリーの第1標語となって現在に及んでいます。なお、シェルドンの唱えた「He profits most who Service best」はHeがOneに置き換えられて第2標語となっています。

●四つのテスト

ハーバート・テラーが1932年破産寸前のクラブ・アルミニウム社の再建のために考案したテストが「四つのテスト」であります。この「四つのテスト」はロータリアンのみならず一般の職業人にも理解できるように、簡潔かつ的確にまとめられています。1940年代の初めには世界中の職場、学校、家庭などにも使われるようになりました。その後、全ロータリアンの職業奉仕の指針にしたいと言う声があかり、ハーバート・テラーがRI会長に就任した1954年に、その版權がロータリーに寄付され今日に至っています。

（参考文献） ためになる魅力あるロータリーガイドブック
2020-21年度国際ロータリー第2590地区研修委員会発行

地区大会記念事業の報告

「ミュージカル“あいと地球と競売人”が私達に教えてくれるもの」

地区大会記念事業委員会

和田 史朗

Wada Siro

(松江しんじ湖RC)



脚本家の倉本聰さんには、人生の進路になった言葉がある。〈一街を歩いていたら、とてもいい顔をした紳士に出逢った。彼は、良い芝居を観た帰りにちがいない。〉若い頃に本で読んだフランスの劇作家ジャン・ジロドウの言葉だという。おとといの日曜日、松江市の殿町界隈にもいい顔をした大人や子どもが大勢いた。中には目を赤くした人も。ただ表情は晴れやかで。県民会館でこの日、県民ミュージカル「あいと地球と競売人」の公演があった。(山陰中央新報の論説委員のコラム「明窓」に掲載された記事の冒頭部分を引用させて頂いた) 著名な二人の劇作家の言葉を引用してのウィットに富んだ、さりげない劇評に思わず胸が熱くなった。

「私一人ぐらいという考えはやめようと思います。それを世界中の人がすれば一発で地球はダメになると思います。みんなで協力しあって美しい地球ができればいいです」(「地球の秘密」あとがきより)

坪田愛華さん(出雲市斐川町西野小学校6年)は環境問題について調べるといふ国語の課題を得意の漫画で表現、1991年12月25日“地球の秘密”は誕生した。しかしこの作品が完成した数時間後、彼女は突然脳内出血で倒れ12月27日朝、わずか12年という短い生涯を閉じたのである。今日の地球環境の危機的状況に警鐘を鳴らすかのようなこの作品は少女が自らの生命と引き替えに生み出したものであるといっても過言ではあるまい。

彼女の遺作を原作として1994年3月、ミュージカル“あいと地球と競売人”は初演を迎え、以来30年(5年間の空白期間あり)島根県内外各地で上演され、今日までのロングランを果たす作品となった。同一演目が殆どその姿を変えずに上演され続

けられている例は、全国的にも稀であり、ましてや先細りすることなく輝きを増し続けていることは特筆すべき事例である。ストーリーはわかっているが、今年も又見たい作品となったのである。

地区大会記念事業公演を含めて今年は6公演。約3,000人強のお客様に観て頂いた。初演からの通算では5万人以上になるはずである。出演者は4才から70代までの130名。子供役が80名、大人役50名に加え、今年は県西部音楽のまち川本町“悠邑ふるさと吹奏楽団”50名のライブ演奏も加わり、スタッフ含めると200名を超える陣容での公演であった。出演者の総数も5,000人を超えるのではあるまいか。文字通りの県民参加型のミュージカルである。

かつて子供役だった子が成長し、彼らの子供が舞台に立つ、そんな事例も増えてきた。又スタッフとして、歌、ダンス、芝居それぞれの分野で指導にあたり、私達を助けてくれている、彼ら第二世代にバトンを渡す日も近いかもしれない。

今世界に目を向ければ、地球に住む人達が、幸せに暮らし続けられる世界をつくるために、SDGs(持続可能な開発目標)が設定されている。これらの大切な目標のすべてが30年前の愛華さんの遺作「地球の秘密」の中に網羅されているのではないかと私は考えている。すなわち、貧困格差の是正、教育の重要性、戦争の回避と平和の実現・飢餓・難民・砂漠化・温暖化等々の阻止、etc…。

私達ロータリアンに、思いやりの心、助け合い協力する心、利他主義こそ人間の至福の生き方ではないかと問いかけてくるミュージカル“あいと地球と競売人”が世界へと発信される日を楽しみにもうひと走りせねばなるまいか。

おお！MY！ROTARY！

ROTEX

木口 瑠音

Kiguchi Rune

(岡山旭川IRC)



ロータリー・ローターアクトファミリーの皆さまこんにちは。

岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラム4回生の木口瑠音と申します。私は2018年～2019年度に岡山旭川ロータリークラブをホストとし青少年交換プログラムで1年間アメリカミシガン州に留学させて頂きました。帰国後は地元岡山で大学進学、2022年秋に岡山大学ローターアクトクラブ（岡大RAC）を創立しました。会長を経て現在は顧問としてクラブをサポートしています。

私のロータリーライフの始まりはまだ幼稚園生だった頃に遡ります。父がロータリアンの為、幼い頃から様々な活動に参加することで、ロータリーという組織をととても身近に感じていました。

そして高校2年生の時にロータリー青少年交換プログラムの切符を手にすることができました。この留学がその後の私を大きく変化させました。私はアメリカのミシガン州アナーバーにある、約3000人の生徒が通う公立パイオニア高校に1年間留学しました。登校初日の目標「友達を作ってランチを一緒に食べる」ことを叶えるために、誰よりも早く教室に入り目立つ席に座りました。入室してくるクラスメイトに勇気を出して大きな声で挨拶をした結果、15人でランチを食べられました。二日目「先生にお願いして授業中に自己紹介をすること」、三日目「さらに友達を10人増やす」。毎日一つの課題を自分に課して、「とにかくポジティブに行動する」ことを実践しました。その集大成は学長に直談判して1年飛び級し卒業式に出席できたことです。会場となったミシガン大学での憧れのハット・トスとプロムは夢のような体験でした。

学校外では頻繁にホストファミリーと一緒に奉仕活動に参加しました。その一つに食品保管庫でのフードバンク送付用食材の箱詰めがあり、小学生のホストシスターとホストマザーと共に参加しました。ホストシスターのこんな言葉を今でも鮮明に覚えて

います。「休日に家族と奉仕活動に行くことを楽しみにしているの！ママ、今日はどんな状況で困っている人にどんな形でお手伝いできるの？」。アメリカでは子どもから大人まで幅広い年代が生活の一部として奉仕活動を積極的に行っていました。日本に比べて奉仕活動が身近にあることを痛感しました。

アメリカでの生活は常に「自分で考え、積極的に行動を起こす」ことを習得する連続でした。知らない世界に飛び込み人種・宗教の多様性に触れ受け入れることで心の視野を広げることが出来ました。同じプログラムで繋がった世界中の500人を超える友人の輪は今でも私の宝物です。

帰国後、地元愛に目覚めた私は岡山大学ローターアクトクラブを創立。10名の創立メンバーから手探りで始めた活動が現在は40名を超えるまでに成長しました。岡大RACの活動テーマは「楽しくおしゃれに岡大らしく」です。奉仕の堅苦しいイメージを払拭するためにトレンドを押さえた広報活動や大学生らしい斬新なアイデアをもとに活動しています。2023年夏と秋にフードロス削減イベントを主催。商品化できない規格外の果物を農家さんから譲り受け、おしゃれなスムージーに加工して限定販売しました。仕入れ交渉から準備、地元テレビへのPR出演、販売まで全てメンバーのみで行いました。創立して約1年ですが、地元岡山を中心にイベント出店や行政とのコラボ事業、オリジナルイベント主催など幅広く活動しています。楽しみながら自分たちらしい活動を全力で行う中、想像を超える人の輪の広がりを感じています。

私の中でロータリークラブは、学校や部活やバイト・奉仕活動と同様に今や暮らしの一部となっています。今年大学を卒業し岡大RACでのローターアクトではなくりますが、これからもロータリークラブから頂いた留学という大きなギフトを生かして「岡山から世界へ」をテーマに自分らしく力強く大好きな地元から発信し続けていきます。

2022-23年度 ロータリー財団グローバル補助金 奨学生 報告書

地区グローバル補助金奨学生

今 津 千 尋



1. 学業面での成果

6月から9月にかけての夏学期では「Politics of Education in Emergency（緊急時下の教育の政治性）」と題した修士論文の執筆を行いました。7月末までロヒンギャ難民キャンプのある、バングラデシュ・コックスバザールにてフィールドワークを実施し、インタビューや一次調査で得た定性データを元に、研究成果をまとめました。約1ヶ月半の間ではありましたが、実際にフィールドに入っている間、難民キャンプにおける「教育」を取り巻く複雑な環境についての知見が広がり、また人道支援や自立支援に携わる各機関の役割や存在意義についても理解を深めることができました。フィールドワークが終了してからは、イギリスに戻って執筆に集中し、9月中旬に論文を提出しました。その後日本に帰国し、11月には全ての科目の単位取得が確定し、大学院卒業が決まりました。来年1月には、卒業式にて学位の授与が行われます。

2. 受入地区でのロータリーとの関わり、奉仕活動、 カウンセラーとの交流

修士論文の提出後、日本への帰国前に再度ロータリー・シーフォードクラブの皆さんの定例ミーティングに出席し、フィールドワークの報告と大学院後の進路先を共有する時間をいただきました。当日は20名ほどのロータリアンの方々と交流することができ、これからの進路についても温かく応援してくださいました。来年1月に卒業式でイギリスに戻る時には、またクラブに顔を出す予定です。

3. 直面した課題、問題点等

修士論文期間中は、春学期から継続していたボイコットの影響で、修論提出の期限が延長されるなど、様々な調整がありました。今回は、学生個人や学生代表のコミュニケーションチームが教務へ掛け合い、春学期の成績発表遅延と修士論文の執筆に必要なリサーチスキ

ルの授業キャンセルを主な理由とした、提出期限延長の申請を行い、実現するに至りました。私個人も、度重なるボイコットの影響で、論文執筆に際する、リソースの欠如及び時間的な厳しさを感じていたため、運動に参加しました。結果として質の高い学びを追求するにおいて、このような学生側からの要求を大学側に持ち寄ることは非常に重要であると感じました。

4. 今後の課題、目標

大学院終了後、現在は11月より国連ボランティア（UNV）として、IOM（国際移住機関）のマダガスカル事務所に赴任しています。IOMは移民や難民など、世界的な人の移動を専門に扱う国連機関で、マダガスカルでは、特に自然災害や貧困などで移動を余儀なくされる人々の緊急支援、及び政府と協力し、多岐にわたる開発プロジェクトなどを進めています。契約期間は1年間で、この間、マダガスカル事務所のインターナショナルスタッフとして、移民・難民関連事業の補佐を担当します。これまで主にNGOや民間企業での経験がほとんどでしたが、国連機関の活動やステークホルダーとの関わりを幅広く理解できるよう、しっかりと力をつけていきたいと思っています。



マダガスカル：11月10日国連デーにて

2023-24年度 国際ロータリー第2690地区 第2回 諮問委員会 次第

日時：2023年10月21日(土) 13:00～13:50
会場：ホテル一畑 松の間
司会：地区副代表幹事 尾添 憲男

- 開 会
- 配布資料の確認
- 出席者紹介
- 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー 石倉 貞昭
- 協議事項
ゾーン3から選出する国際ロータリー理事ノミニー（2026-28年度国際ロータリー理事）を指名するための理事指名委員並びに補欠委員の選出について 【資料1】
- 報告事項
①2022-23年度地区会計報告 直前地区代表幹事 河本 秀生
②信任状委員会・選挙管理委員会・大会決議委員会について 【資料2】
③地区指導者育成セミナーについて 【地区大会プログラム】
④地区大会について 【地区大会プログラム】
⑤地区世界社会奉仕委員会報告について 【資料3】
地区世界社会奉仕委員長 古瀬 俱之
⑥2023-24年度地区行事予定について 【資料4】
⑦2023-24年度地区組織図について 【資料5】
⑧秋田豪雨災害支援金について 【資料6】
- その他
- 地区ロータリー財団事務所より報告
- 榊原 敬ガバナーエレクト事務所より報告
- 次回開催日確認
日時：2023年12月10日(日) 16:00～17:30
会場：ANAクラウンプラザホテル岡山
- 閉 会

国際ロータリー第2690地区 第2回 ガバナー補佐会

日時：2023年10月21日(土) 11:00～12:30
会場：ホテル一畑 ラマージュ
司会：地区副代表幹事 金見 邦明

- 開 会
- 配付資料の確認
- 地区ガバナーあいさつ 地区ガバナー 石倉 貞昭
- 地区ガバナーエレクトあいさつ 地区ガバナーエレクト 榊原 敬
- 地区ガバナーノミニーあいさつ 地区ガバナーノミニー 坂口 元昭
- 地区研修リーダーあいさつ 地区ラーニングファシリテーター 古瀬 俱之
- 議 題 地区代表幹事 幡 宏明
①信任状委員会・選挙管理委員会・大会決議委員会について 【資料1】
②地区指導者育成セミナーについて 【地区大会プログラム】
③地区大会について 【地区大会プログラム】
④IMの進捗状況について 【資料2】
～担当ガバナー補佐より報告
⑤2023-24年度地区行事予定について 【資料3】
⑥2023-24年度地区組織図について 【資料4】
⑦秋田豪雨災害支援金について 【資料5】
⑧その他
- 次回開催日の確認
第3回ガバナー補佐会
日時：2024年1月21日(日) 11:00～12:30
会場：松江エクセルホテル東急
- 閉 会

国際ロータリー第2690地区年間行事予定 【2023-24年度】

☆榊原地区ガバナーエレクト主催

年 月	日	行 事	場 所	時 間
2024	7(日)～11(木)	国際協議会（榊原敬GE出席）		
	13(土)	ロータリー米山記念奨学生選考委員オリエンテーション	松江エクセルホテル東急	18:30～20:00
	14(日)	ロータリー米山記念奨学生選考会	松江テルサ	9:30～17:30
	21(日)	ローターアクト地区国際交流行事		
	21(日)	第3回ガバナー補佐会	松江エクセルホテル東急	11:00～12:30
	28(日)	第10・第11グループIM	岡山ブラザホテル	
	28(日)	第6回全国地区RA委員長及び地区RA代表合同会議	AP東京八重洲	
	3(土)～4(日)	第4回地区青少年交換委員会		
	3(土)～4(日)	青少年交換中四国3地区合同オリエンテーション	倉敷シーサイドホテル	
	4(日)	岡山北ロータリークラブ創立55周年記念式典	ホテルグランヴィア岡山	
	11(日)	岡山東ロータリークラブ創立55周年記念式典	岡山ブラザホテル	
	12(月・祝)	第4回諮問委員会		12:00～13:30
	12(月・祝)	☆地区チーム研修セミナー	ANAクラウンプラザホテル岡山	14:00～15:20
	12(月・祝)	☆第3回次期ガバナー補佐会		15:30～16:30
	18(日)	地区米山学友会総会		11:30～12:00
	18(日)	ロータリー米山記念奨学生歓送会	ホテル一畑	13:00～15:00
	23(金・祝)	平田ロータリークラブ創立50周年記念式典		
	25(日)	第7グループIM	せとうち児島ホテル	
	2(土)	第5回諮問委員会		11:00～12:30
	2(土)	☆クラブ会長エレクト研修セミナー(PETS)1日目	ANAクラウンプラザホテル岡山	13:00～17:00
	2(土)	☆懇親会		17:45～20:00
	3(日)	☆クラブ会長エレクト研修セミナー(PETS)2日目		9:00～12:30
	6(水)	岡山ロータリークラブ創立90周年記念式典	ホテルグランヴィア岡山	
	9(土) (オンライン)	第5回地区青少年交換委員会		
	9(土) (オンライン)	第3回派遣学生オリエンテーション（渡航手続き）		
	10(日)	第3・第4・第5グループIM	江津市総合市民センター（予定）	
	17(日)	第8・第9グループIM	岡山ブラザホテル	
	21(火)	ロータリーの友委員会合同会議・地区代表委員会		
	23(土)	岡山岡南ロータリークラブ創立30周年記念式典	ホテルグランヴィア岡山	
	24(日)	第6グループIM	笠岡グランドホテル	
	30(土)	地区リーダー向け会議「ロータリーと危機管理」		
	30(土)～31(日)	青少年交換中四国3地区合同地区外研修会（島根県）		2690地区担当
	30(土)	岡山西南ロータリークラブ創立55周年記念式典		
	31(日)	岡山後楽園ロータリークラブ創立35周年記念式典	アークホテル岡山	

2023年11月 地区だより

新会員紹介

七野 周介
鳥取RC吾郷 悟
境港RC川添 北斗
米子東RC福島 俊洋
出雲RC増野 泰樹
益田RC川上 隆
大田RC守安 伸聡
総社RC圓藤 淳
岡山東RC富谷 典生
岡山中央RC

ロータリー財団への寄付

- メジャードナー
レベル1 竹田 恒雄(笠岡RC)
- ベネファクター(恒久基金)
伊藤 浩(出雲中央RC)
- ポール・ハリス・フェロー(ポリオプラスへの寄付)
廣原 俊平③(出雲中央RC) 堀江 卓史④(出雲中央RC)
影山 和夫②(出雲中央RC) 岸 篤彦④(出雲中央RC)
児玉 治②(出雲中央RC) 内田 政智②(出雲中央RC)
山根 一生④(出雲中央RC) 木下 素希⑤(岡山南RC)
永山 久人⑩(岡山南RC) 尾崎 敏之⑫(岡山南RC)
- ポール・ハリス・フェロー(年次基金への寄付)
立脇 功二①(米子東RC) 佐々木博正③(米子南RC)
勝部 亮③(松江東RC) 川上 大③(松江東RC)
松嶋 永治②(松江東RC) 永瀬 公男④(松江東RC)
裏辻 雅教①(松江東RC) 景山 英俊①(松江南RC)
松崎 貴行①(松江南RC) 宮田 宗一②(松江南RC)
中澤 強④(松江南RC) 小村 明弘④(松江南RC)
関谷 忠之⑧(松江南RC) 山下 裕國④(松江南RC)
石倉 貞昭⑬(松江しんじ湖RC) 佐々木哲也④(平田RC)
恒松 克己⑪(平田RC) 田中 充⑥(出雲南RC)
土井豆勝磨⑨(出雲南RC) 大畑 勉②(益田西RC)
武田 恒雄⑨(笠岡RC) 恵谷 龍二⑪(笠岡東RC)
渡辺 祐三⑬(倉敷南RC) 中村早百合③(津山西RC)
松本 直樹②(岡山RC) 長尾 研一①(岡山RC)
岡崎 正裕⑤(岡山RC) 佐藤 毅①(岡山RC)
丹下 健三①(岡山RC) 安原 博②(岡山RC)
菊池 捷男②⑥(岡山西RC)

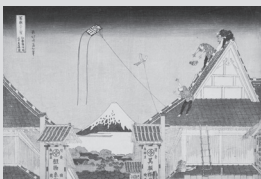
クラブポリオプラス

倉吉中央RC	76.74ドル	(倉吉地区3RC合同募金活動)
米子RC	104.03ドル	米子中央RC 33.55ドル
米子東RC	4557.15ドル	米子南RC 2040.00ドル
松江RC	422.82ドル	
出雲中央RC	370.47ドル	(ポリオランチ)
出雲中央RC	426.24ドル	(ポリオ募金)
笠岡RC	580.44ドル	(ポリオデー募金他)
笠岡RC	400.79ドル	(おかやま山陽高等学校IACポリオ募金)
総社吉備路RC	939.60ドル	玉島RC 324.26ドル
倉敷東RC	338.89ドル	岡山後楽園RC 336.85ドル
岡山旭川RC	181.21ドル	(ミリオンドラーミール)
岡山南RC	1460.45ドル	(10月24日世界ポリオデー募金活動)
玉野RC	1847.17ドル	

[VOL.7 表紙]

葛飾北斎《富嶽三十六景 江都駿河町三井見世略図》
天保初期(1830〜34)頃、錦絵(多色摺木版画)、島根県立美術館蔵(永田コレクション)

北斎を代表する風景版画シリーズ《富嶽三十六景》・全46図の内の1図。空には風が揚がり、季節は正月でしょう。この富士を見通すことができた駿河町に大店を構えたのが、江戸屈指の呉服商・三井家の越後屋でした。本図では、その大店の屋根が形作る三角形と富士山の三角形を相似関係に配すことで、「近」「遠」の距離感を巧みに創出しています。なお当館所蔵本は、空全体が藍色で描られています。これこそ数少ない本図の「初摺」(＝初版)の特徴です。



クラブ年次基金

米子東RC	2000.00ドル	(ミリオンドラーミール)
松江南RC	302.01ドル	(ミリオンドラーミール)
出雲RC	11.00ドル	(新会員寄付)
出雲南RC	275.17ドル	(ミリオンドラーミール)
笠岡RC	343.73ドル	(ミリオンドラーミール)
笠岡東RC	140.94ドル	(ミリオンドラーミール)

法人寄付・年次基金

(松江南RC)
 (株)松江エクセルホテル東急、西日本電信電話(株)島根支店、ALSOK山陰(株)、東京海上日動火災保険(株)山陰支店、(株)テクノプロジェクト、鹿島建設(株)中国支店山陰営業所、第一生命保険(株)島根支社、JR西日本山陰開発(株)、山陰中央テレビジョン放送(株)

地区・ポリオプラス

2002.06ドル
 10/29 岡山RC創立90周年記念事業 ファジアーノ岡山協賛プログラム
 「岡山RC創立90周年記念デー」における岡山県南16RC合同ポリオ根絶募金活動
 岡山県南16RC(岡山・岡山南・岡山西・玉野・岡山東・岡山北・岡山西南・備前・岡山備南・岡山中央・岡山後楽園・岡山丸の内・岡山城・岡山北西・岡山旭川・岡山南)及び岡山RAC・岡山大学RAC・岡山理科大学RAC・岡山学芸館高等学校IAC・関西高等学校IAC
 268.46ドル 会長エレクト研修セミナー 第1、第2グループ寄付
 467.28ドル 地区大会記念事業での募金活動
 949.66ドル 地区大会記念ゴルフ大会
 1248.40ドル 地区大会本会議

米山奨学会への寄付

- 米山功労者
 岩崎 陽一②(鳥取西RC) 牧浦 康寛②(鳥取西RC)
 野々村健造⑤(松江南RC) 山本 広之①(松江南RC)
 渡部 正行③(松江南RC) 山本 國春④(笠岡RC)
 中村 公彦③(倉敷RC) 廣瀬 成史⑧(倉敷東RC)
 松田 健一④(倉敷東RC) 小椋 章光②(津山西RC)
 長尾 研一①(岡山RC) 松島 幸三④(岡山RC)
 堀 敬夫③(岡山西南RC) 井上 勲④(岡山西南RC)

クラブ普通寄付

米子東RC	515,000円	倉敷東RC	72,500円
-------	----------	-------	---------

クラブ特別寄付

米子東RC	50,000円(米山ランチ)	松江南RC	46,000円(米山ランチ)
出雲RC	2,500円(新会員寄付)	岡山西南RC	67,625円(米山BOX)

法人特別寄付

(松江南RC)
 あいおいニッセイ同和損害保険(株)島根支店、(株)松江エクセルホテル東急、西日本電信電話(株)島根支店、ALSOK山陰(株)、東京海上日動火災保険(株)山陰支店、三井住友海上火災保険(株)山陰支店、(株)テクノプロジェクト、鹿島建設(株)中国支店山陰営業所、第一生命保険(株)島根支社、JR西日本山陰開発(株)、損害保険ジャパン(株)山陰支店、山陰中央テレビジョン放送(株)

クラブからのお知らせ [岡山中央ロータリークラブより]

住所が変更になりました。
 〒700-0971 岡山市北区野田三丁目4番2号 メディカビル3F
 電話番号、FAX番号、メールアドレスに変更はありません。

会員数報告 (2023年11月)

クラブ名		例会数	会 員 数			
			7月1日	11月末日	内女性会員	増 減
第1グループ	智 頭	4	5	5	0	0
	倉 吉	4	38	41	2	3
	倉吉中央	4	17	18	2	1
	倉吉東	4	46	48	5	2
	鳥 取	3	58	60	3	2
	鳥取中央	2	27	34	1	7
	鳥取北	3	45	46	6	1
	鳥取西	3	55	55	3	0
	小計(8)	—	291	307	22	16
第2グループ	境 港	3	43	45	1	2
	米 子	3	68	69	4	1
	米子中央	2	41	42	2	1
	米子東	3	102	104	14	2
	米子南	4	68	70	5	2
	小計(5)	—	322	330	26	8
第3グループ	松 江	4	60	65	1	5
	衛星クラブ	2	9	9	5	0
	松江東	3	49	49	4	0
	松江南	3	65	66	5	1
	松江しんじ湖	3	45	46	10	1
	隠岐西郷	4	26	27	2	1
	小計(5)	—	254	262	27	8
第4グループ	平 田	3	37	38	1	1
	出 雲	3	51	54	1	3
	出雲中央	3	47	46	3	▲1
	出雲南	3	84	82	6	▲2
	大 社	3	48	50	5	2
	小計(5)	—	267	270	16	3
第5グループ	江 津	4	40	40	3	0
	浜 田	4	56	58	5	2
	益 田	2	19	21	2	2
	益田西	4	31	32	2	1
	大 田	3	24	25	3	1
	小計(5)	—	170	176	15	6
第6グループ	井 原	5	37	37	1	0
	笠 岡	4	49	48	3	▲1
	笠岡東	3	39	40	1	1
	新 見	3	24	24	3	0
	総 社	4	14	15	2	1
	総社吉備路	3	29	31	1	2
	高 梁	4	34	36	1	2
	玉 島	4	27	28	5	1
	小計(8)	—	253	259	17	6

クラブ名		例会数	会 員 数			
			7月1日	11月末日	内女性会員	増 減
第7グループ	児 島	2	15	16	0	1
	児島東	3	10	11	0	1
	倉 敷	4	74	76	1	2
	倉敷中央	3	16	18	7	2
	倉敷東	3	29	29	4	0
	倉敷南	2	57	59	3	2
	倉敷水島	3	17	17	0	0
	倉敷瀬戸内	3	34	34	1	0
	小計(8)	—	252	260	16	8
第8グループ	真 庭	3	29	30	1	1
	美 作	3	26	27	2	1
	津 山	3	95	97	5	2
	津山中央	3	11	11	3	0
	津山西	3	32	33	4	1
	小計(5)	—	193	198	15	5
第9グループ	備 前	3	41	44	7	3
	岡 山	4	113	118	6	5
	岡山東	4	96	98	1	2
	岡山北西	4	47	51	3	4
	岡山後楽園	4	48	49	1	1
	小計(5)	—	345	360	18	15
第10グループ	岡山旭川	4	36	38	2	2
	岡山中央	2	24	26	5	2
	岡山北	3	49	49	4	0
	岡山南	3	152	157	20	5
	玉 野	4	25	26	0	1
	小計(5)	—	286	296	31	10
第11グループ	岡山備南	4	20	21	1	1
	岡 山 城	3	20	21	1	1
	岡山岡南	3	25	25	2	0
	岡山丸の内	4	50	51	4	1
	岡 山 西	4	66	70	14	4
	岡山西南	3	48	52	7	4
	小計(6)	—	229	240	29	11

地区クラブ内の状況

クラブ数	65 RC
2023年7月1日会員数	2,862 名
2023年11月末日会員数	2,958 名
内 女性会員数	232 名
純 増	96 名



国際ロータリークラブ第2690地区

石倉貞昭地区ガバナー事務所

〒690-0852 島根県松江市千鳥町 36 番地 宍道湖しじみ館
 TEL : 0852-26-2690 FAX : 0852-26-2691
 E-mail : ishikura2690@theia.ocn.ne.jp
 https://ri2690.org

